

令和2年度第2回自転車の活用推進に向けた有識者会議

関係者ヒアリングの結果の概要



ヒアリング概要



2020年4月下旬～6月中旬に主に書面で実施。128団体/者(自転車関係団体21、公共交通事業者等4、道路利用者団体3、経済団体等6、地方公共団体67、有識者28)にご協力いただいた。

団体種別	関係団体(者)
自転車関係団体	(公財)自転車駐車場整備センター、(一社)自転車駐車場工業会、(一社)日本シェアサイクル協会、(公財)日本自転車競技連盟、(公財)JKA、(一社)自転車協会、(一財)自転車産業振興協会、(一財)日本車両検査協会、日本自転車軽自動車商協同組合連合会、(独法)国民生活センター、(公財)日本交通管理技術協会、(一財)全日本交通安全協会、(一社)日本損害保険協会、(公財)日本サイクリング協会、(一財)自転車普及協会、(一社)日本スポーツコミッション、(一社)ルーツ・スポーツ・コミッション、(NPO)自転車活用推進研究会、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村長の会
公共交通事業者等	JRグループ、(一社)日本民営鉄道協会、(一社)日本旅客船協会、(公社)日本バス協会
道路利用者	(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(公社)全日本トラック協会、(一社)日本自動車連盟(JAF)
地方公共団体	47都道府県・20政令市(25都道府県、6政令市から回答)
経済団体等	(一社)日本経済団体連合会、日本商工会議所、(株)ドコモ・バイクシェア・(株)シマノ・(一社)しまなみジャパン
有識者 (敬称略)	小川 圭一(立命館大学理工学部教授)・木田 悟((一財)スポーツコミッション理事長) 木村 雄二(NPO法人 市民・自転車フォーラム理事長) 清田 勝(佐賀大学大学院工学系研究科名誉教授)・金 利昭(茨城大学工学部都市システム工学科教授) 古池 弘隆(宇都宮共和大学シティライフ学部教授)・古倉 宗治((株)三井住友トラスト基礎研究所研究理事) 澤 充隆(NPO法人 ポロクル運営委員)・大道 良夫(滋賀県商工会議所連合会会長) 高石 鉄雄(名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科教授)・高木 賢(BICYCLE CITY編集長) 高橋 正良(にいがたレンタサイクル研究会事務局)・田中 孝治(NPO法人 日本風景街道コミュニティ理事) 谷越 衣久子(NPO法人 日本風景街道コミュニティ監事・日本風景街道日南海岸きんぎょライン事務局・日南海岸地域ソーニックバイク推進協議会事務局) 塚口 博司(立命館大学理工学部教授)・萩原 亨(北海道大学大学院工学研究院教授)・濱本 義樹(尾道サイクリング協会理事長) 原文宏(さっぽろサイクルラボ事務局)・シーニックバイクウェイ北海道支援センター理事)・日野 泰雄(大阪市立大学大学院工学研究科名誉教授) 平田 輝満(茨城大学工学部都市システム工学科准教授)・三国 成子(地球の友 金沢) 宮内 忍(NPO法人 日本風景街道コミュニティ・サイクルツーリズム研究委員会顧問)・村井 裕(しずおかモビリティ研究会代表) 村上ひとみ(山口大学大学院理工学研究科准教授)・山中 英生(徳島大学大学院 社会産業理工学研究部教授) 吉田 長裕(大阪市立大学大学院工学研究科准教授)

I. 計画全般に係る意見①



- 計画全般に係る意見としては、次のようなものがあった。

※()内の数字は、類似の措置を掲げた意見数

ア. 計画期間等総論

A. 自転車の位置づけに関する意見	①交通システムの中の自転車、という位置づけ (3)、②公共的手段としての位置づけ (2)、③「困りもの」から「有益なもの」への転換 (1)、④自転車を活用して達成したい価値、目的 (2)
B. 計画期間に関する意見	①現行より長い計画期間(10年程度)の設定 (3)、②達成時期の設定 (1)、③地方版計画の目標年次に影響しない、国の目標年次の設定 (1)
C. 計画への目標設定方法に関する意見	①長期目標の設定 (1)、②目標の優先順位 (4)、③ターゲット層の明確化 (1)、④SDGsを意識した目標設定 (1)、⑤国・都道府県・市町村の目標の関係性 (1)

イ. 施策・措置を推進するために必要な事項

A. 施策・措置の優先順位、絞り込みに関する意見	①広域施策に対する現場の問題解決の優先 (2)、②安全に関する施策・措置の優先 (2)、③自転車利用増が事故増とならないような取組 (1)、④取締りに対する教育の優先 (1)、⑤完全な整備を待たず、今できる対応の実施 (1)、⑥持続性を考慮した施策・措置の検討 (1)、⑦目的に対する施策・措置の因果関係の再考 (1)
B. 国と地方の連携に関する意見	①整備局・国道事務所のリーダーシップ (2)、②国の計画見直しの動向に関する早期の情報提供 (2)
C. 横の連携に関する意見	①国の関係省庁間の連携強化 (3)、②道路法以外の多様な道の管理者の連携 (1)、③他の交通関連計画との連携、整合 (3)、④地域振興施策との連携 (1)
D. 調査分析、指標に関する意見	①利用実態を把握するための調査と指標の設定 (1)、②施策効果の見える化 (1)、③データに基づく行政運営 (1)、④課題の整理と解決策の明示 (1)
E. 情報発信に関する意見	①インフルエンサーを積極活用した自転車情報発信 (1)、②高齢者の運動能力に応じた自転車活用 (1)

I. 計画全般に係る意見②



ウ. 財政措置等

A. 補助金、交付金、助成等に関する要望	①インフラ整備に対する補助(2)、②ツーリズムのプロモーションへの助成(1)、③民間の設備投入に関する補助(5)、④個人の車両購入への助成(2)
B. 税優遇等に関する要望	①駐輪施設・ポートの占用料免除、税減免(3)、②通勤手当税制の見直し(1)、③まちづくりにおける自転車活用における官民連携のインセンティブ付与(1)

Ⅱ. 具体の施策・措置に関する意見①



- 現計画に記載の施策・措置について、引き続き、一層の推進を求める意見のほか、以下の事項に関する提案・意見があった。

※()内の数字は、類似の措置を掲げた団体・有識者数

■ 都市環境

ガイドラインに基づく自転車通行空間の整備推進に関する意見	①地方部道路用ガイドラインの発出(1)、②市街地の自転車ネットワークの考え方の再整理(1)、③計画に定めた国道・県道の整備(1)、④自転車専用有料道路の検討(1)、⑤目的に応じたルート設定(1)
「自転車車線」設置に関する規定の追加に関する意見	①道路空間の再配分(7)、②道路植栽のあり方(1)、③都市計画幅員変更の課題(1)、④自動運転なども踏まえた空間デザイン(2)
道路標識・道路標示・信号機の適切な設置・運用に関する意見	①国際的に通用する自転車専用信号等の設置(2)、②自転車専用道路等への減速看板設置(1)、③法定外表示の意味の再整理(4)、④自転車通行帯の法定標示(1)
通行方法の再確認・合理化に関する意見	①道路構造と道交法の関係性の再確認(2)、②生活道路の通行方法整理(2)、③自動車と自転車の優先関係(2)、④歩行者施策と自転車施策の関係性整理(2)、⑤自転車常時左折化等、実態を踏まえた道交法改正(1)
安全性の改善に関する意見	①自転車通行空間の整備効果検証(4)、②双方向自転車道の問題(1)、③交差点付近混在の是非(1)、④長大橋、トンネルの安全対策(1)、⑤設計の際の実走調査の実施(1)
整備後の維持管理に関する意見	①除草や樹木管理の課題(1)、②整備後のメンテナンス体制(4)
路外駐車場の整備等の推進に関する意見	①路外駐車場への誘導(2)
植樹帯の活用等による停車帯の設置に関する検討に関する意見	①荷捌きスペースと併せた自転車通行空間の整備(2)
駐車禁止等の規制実施に関する意見	①車道混在型の駐停車禁止の取締りの強化(1)、②時間帯別駐車規制(1)

Ⅱ. 具体の施策・措置に関する意見②



□都市環境（つづき）

シェアサイクル事業の規制・支援の在り方の検討に関する意見	①公共性・公益性の検討(1)、②シェアサイクル普及事業ガイドラインの策定(1)、③シェアサイクルの運用効率化(3)、④サービスの継続(1)、⑤スローモビリティとの連携(3)
公共用地・民地等へのサイクルポート設置の在り方の検討／鉄道駅周辺へのサイクルポート設置の推進に関する意見	①サイクルポートの設置要件緩和(5)、②サイクルポートへの税減免(1)
サービス提供エリアにおける自転車通行空間整備に関する意見	①スローモビリティの空間を兼ねた自転車空間整備(4)
交通系ICカードによる利用に向けた運用改善／経路検索の対象化に向けた検討に関する意見	①MaaSとシェアサイクルの連携(1)
路上への駐輪場設置の促進に向けた検討に関する意見	①道路上のデッドスペースの活用(1)、②店舗周辺の路上駐輪の緩和(1)
駐輪スペースの拡充・適正化に関する意見	①附置義務駐車場(自動車)とのバランス(2)、②駐輪料金の適正化(2)
多様な自転車の駐輪ニーズへの対応に関する意見	①大型の自転車等への駐輪施設の対応(3)
結節サービスの充実化に関する意見	①シームレスな乗り換え(3)、②障がい者スペースの確保(1)
公共交通機関(バス)との連携に関する意見	①バスとの連携(3)、②公共交通への自転車の持ち込み(4)、③サイクル&バスライドの推進(2)
情報通信技術の活用方策に関する調査研究に関する意見	①GPSの活用(6)
MaaSへの組入れに関する意見	①MaaSへの組入れ(4)
他事業との連携に関する意見	①川づくり施策との連携(2)、②再開発事業との連携(1)
他施策との連携に関する意見	①ネットワーク型コンパクトシティ施策との連携(1)

Ⅱ. 具体の施策・措置に関する意見③



■ 国民の健康増進

競技施設整備に対する支援の在り方に関する検討に関する意見	①オーバル型自転車競技場の整備(1)、②利用頻度、維持費の課題(1)
既設競輪場や公園等の有効活用の促進に関する意見	①オリンピック施設の活用(1)、②大規模公園の自転車道整備(1)、③林道の活用(2)、④ジョギング・ウォーキング・ハイキング愛好家等との空間競合の課題(2)
サイクルスポーツのすそ野拡大に関する意見	①サイクルスポーツの一般化(2)、②市民が気軽に参加できる自転車イベントの開催(3)
自転車活用による健康増進に関する広報啓発に関する意見	①自転車の健康効果の発信(3)、②自動車と自転車の使い分けの教育(1)、③目標となる距離や時間の看板等設置(1)、④自転車の走行距離に応じたインセンティブ付与(2)
健康増進と連携した観光事業の促進に関する意見	①自転車利用の体験型イベントの開催(1)
自転車通勤拡大のための広報啓発に関する意見	①「自転車通勤導入に関する手引き」の周知(1)
駐輪場など施設整備に関する意見	①従業員用駐輪場設置への助成等(2)、②附置義務条例の見直し(1)、③シャワー室等の整備(4)
通勤者に対する誘導策に関する意見	①通勤の実態に合った自宅から職場までの連続したきめ細やかな政策(1)、②通勤手当の見直し、融通(2)、③個人の損害保険費用の一部会社負担(1)
雇用側に対する誘導策に関する意見	①「健康経営」との連動(2)、②「自転車通勤禁止」の禁止(1)

Ⅱ. 具体の施策・措置に関する意見④



■ 観光地域づくり

国際会議の開催誘致に関する意見	①世界最高峰の自転車競技イベントの誘致(1)、②国際大会より誰でも普通に自転車旅を楽しむことの重視(1)
国際的なサイクリング大会に対する支援の在り方の検討に関する意見	①国際大会運営に必要なNPO等の協力の基礎としての、市民参加による自転車観光地域づくり推進(2)
官民連携による先進的なサイクリング環境の整備／「ナショナルサイクルルート」の創設に関する意見	①国が行うNCRのプロモーション戦略の明記(2)、②完走認定制度の導入(1)
広域的サイクリングロードの整備推進に関する意見	①来訪者(他県・外国)が分かり易い交通標識(1)、②県境を跨ぐサイクリングルートの設定(3)、③広域サイクルルートのネットワーク化、選択性向上(2)
好事例の共有によるサイクルトレイン等の実施拡大に関する意見	①ローカル鉄道や路線バスへの活用(2)、②観光バスへの自転車の積載とその技術開発(1)
交通結節点等におけるサイクリスト受入サービスの充実に関する意見	①駐車場の整備や道の駅との連携(2)、②自転車観光も盛り上げていくための鉄道駅環境整備(2)
地域資源の活用に関する意見	①道百選、日本風景街道等、道そのものを観光資源とする施策と連動した展開(1)、②地元生活者や地元資源の整備維持向上に還元する仕組みの検討(2)、③地域の人、地域に点在する観光資源との接続・連携(2)、④地域に与える負の影響の是正(1)
マーケットに関する意見	①長距離バス等と組み合わせた手ぶら観光(1)、②日常層のツーリズムへの取り込み、市場拡大(3)、③屋外アクティビティやサイクリングへの趣味、趣向が強い、欧米豪に対するPR活動(1)、④e-bikeの普及促進(2)
緊急時支援に関する意見	①緊急時のお助けシステム(修理、搬送等)の構築(1)、②サイクリングツアーガイドの要請(2)

Ⅱ. 具体の施策・措置に関する意見⑤



■安全・安心

自転車の安全基準の在り方に関する検討に関する意見	①公的な安全基準の整備(2)、②定期的な商品テストの実施(1)
自転車の積載制限に関する検討に関する意見	①運送用自転車の利用拡大(2)
自転車技士・自転車安全整備士制度への支援等に関する意見	①自転車店の数の維持(1)、②組立・点検に係る技術者の新技術習得、スキルアップ(1)
自転車安全利用五則の活用等による通行ルールの周知／交通安全意識向上を図るための広報啓発／ヘルメット着用の促進に向けた広報啓発／自転車通行空間の整備に合わせた通行ルールの広報啓発に関する意見	①自転車交通規則ならびにマナーの多言語ポータルサイトの制作(1)、②交通安全パンフレットの平準化、多言語化の促進(1)、③モラルアップキャンペーンの展開(1)、④政府広報の活用(1)、⑤「思いやり1.5m」運動の更なる展開(2)、⑥自転車と自動車の協調を促す広報啓発(1)、⑦インバウンドや在日外国人への交通安全周知(1)
交通安全に関する指導技術の向上に関する意見	①自転車の安全利用を指導できる人材の育成(2)
自動車教習所における教育の実施に関する意見	①運転免許更新時の教育(3)、②ドライバーへの自転車の交通ルールの周知(2)
自転車指導啓発重点地区・路線における重点的な取締りの実施に関する意見	①監視カメラを活用した(自転車に対す妨害行為に対する)取締りの強化(1)
年齢層に応じた自転車教育に関する意見	①幼児から始める自転車教育(2)、②幼稚園や保育所等での教育(1)、③親子で学べる交通安全教育(1)、④成人に対する交通ルールの周知と安全教育の推進(1)
職場等における自転車安全教育に関する意見	①自転車輸送を業とする者の教育(6)、②障がい児への自転車教室(1)、③バス運転士に対する研修の実施(1)、④自転車購入時、借用時の教育(1)
新たな制度・教育手法に関する意見	①自転車交通安全教育の実施団体認定制度の制定(1)、②実行化可能な手合図の策定(1)、③自らが能動的に考え、学習できる交通安全教育手法の構築(1)、④自転車の安全利用に関する習熟度を測る基準の策定(3)、⑤都市公園管理者と協働した自転車安全教室の開催(1)

Ⅱ. 具体の施策・措置に関する意見⑥



□安全・安心（つづき）

交通安全教室の講師へ向けた講習会開催に関する意見	①教員向けの自転車交通安全教育(1)
様々な機会での自転車安全教育の実施に関する意見	①授業で取り上げるスキームの構築(1)、②インターナショナルスクールでの交通安全教室の実施(1)、③小学校低学年からの教育(1)、④学齢に応じた交通安全教育プログラムの策定(1)、⑤自動車教習所と中学・高等学校との連携による地域連携型の自転車安全教育の推進(1)
避難に関する意見	①自転車による津波避難(1)、②自動車避難の軽減(1)、③津波避難路を考慮した自転車ネットワーク整備(1)
市民の利用に関する意見	①災害時の自転車交通安全(1)、②災害時に備えた日常からの利用促進(1)
救助救援における利用に関する意見	①救助隊やボランティアによる活用(1)
計画への位置づけに関する意見	①保険加入促進の取組の施策への位置づけ(4)、②法律による義務化(1)
シェアサイクル・レンタサイクルの保険商品の充実に関する意見	①シェアサイクル・レンタサイクルの保険商品の充実(3)

Ⅲ. その他



★新型コロナウイルス関連

アフターコロナの自転車利用増への対応に関する意見	①「新しい生活様式」としての自転車の活用(13)、②非常時にも選択しうる交通手段としての自転車(3)、③自転車利用増への施設対応強化(1)、④非常事態下のシェアサイクルのあり方(2)、⑤非常事態下の自転車交通安全(3)
公共交通縮小危機への対応に関する意見	①コロナ後の公共交通(二次交通)維持が難しい地域の補完(1)
自転車活用の取組への影響に関する意見	①自転車競技・イベント等への影響懸念(3)
新たな活用策に関する意見	①非常事態下の運動手段としての自転車(4)
計画策定への影響に関する意見	①地方版計画策定スケジュールへの影響(1)、②現行計画の効果計測への影響[=困難](1)